



平成30年1月12日

帯広畜産大学オープンセミナー「死刑と裁判員制度」の開催について

「裁判員制度」とは、国民が裁判員として刑事裁判に参加することで、裁判を身近に感じ、司法への信頼向上を期待して開始された制度です。しかし一方で、裁判員として参加した国民の負担は大きく、特に死刑判断をめぐる苦悩や心理的負担が浮き彫りになってきています。こうした現実のもと、国民である裁判員が死刑判断を行うことへの課題は少なくありません。

本オープンセミナーでは、大学生としてはもちろん、国民の教養として日本における死刑制度、また死刑をめぐる様々な議論について理解を深め、自身が裁判員に選ばれた際に有用となる知識の習得と、多様な価値観への理解促進を図ります。

つきましては、本事業への参加者を募集しますので、周知及び取材についてご協力をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成30年1月18日（木）10：30～12：00
2. 会 場：帯広畜産大学 大講義室
3. 参加費用：無料
4. 事業概要：死刑制度や裁判員制度について、様々な考え方があることを学ぶことで、自身が裁判員に選ばれた際に有用となる知識の習得と多様な価値観の理解を目指します。
5. 講 師：岡崎まゆみ（国立大学法人 帯広畜産大学人間科学研究部門 講師／龍谷大学 矯正・保護総合センター嘱託研究員）
6. 主 催：国立大学法人帯広畜産大学
7. 共 催：龍谷大学矯正・保護総合センター
8. 備 考：事前申し込みは不要です。
本事業は本学の「法学」授業と同時開催のため学生と一緒に参加していただきます。開始時間に遅れないようにご来場ください。

お問い合わせ

国立大学法人帯広畜産大学 人間科学研究部門 講師 岡崎まゆみ

電話：0155-49-5481 E-mail：mokazaki@obihiro.ac.jp